

## 特別シンポジウム 「EU における MBR 標準化の現状と今後の動向」

講師：フレッヒェン教授（ドイツ・カッセル大学）

主催：社団法人日本水環境学会

膜を利用した水処理技術研究委員会

共催：社団法人日本水環境学会関東支部

協賛：有限責任中間法人膜分離技術振興協会

現在、ヨーロッパではEU 委員会の元、4つの MBR ネットワークプロジェクトが開始され、2009 年までに MBR の国際標準化の可能性確認や具体案が策定される予定で進んでいます。

今回講師として来日されるフレッヒェン教授は、EU の MBR 標準化ワークショップの座長を務められています。最新の MBR 標準化ワークショップの具体的活動内容から今後の標準化の動向を探る絶好の機会として、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【日 時】：平成 20 年 4 月 10 日（木）13:30～17:00

【場 所】：日本大学理工学部 1 号館 4F 144 教室（駿河台キャンパス）

<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/map/suru.html>

【交 通】：JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分

東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 5 分

【参加費】：日本水環境学会会員 参加費 1,000 円（資料代含む）

協賛協会会員 参加費 3,000 円（資料代含む）

一般（非会員） 参加費 6,000 円（資料代含む）

【定 員】：100 名程度

【プログラム】

13:30～13:40	特別シンポジウム開会の挨拶 膜を利用した水処理技術研究委員会 委員長 長岡 裕
13:40～15:00	EU における MBR 標準化の現状と今後の動向（通訳無し） ドイツ・カッセル大学 教授 F. B. Frechen
15:00～15:15	休憩
15:15～17:00	パネルディスカッション（逐次通訳有り） 司会：長岡 裕教授（武蔵工業大学） パネラー：フレッヒェン教授（カッセル大学） 村上 孝雄氏（日本下水道事業団）他

<<お申し込みについては、裏面をご確認ください>>

(社)日本水環境学会 膜を利用した水処理技術研究委員会

特別シンポジウム事務局：(株)西原環境テクノロジー 技術管理部 安中 祐子 宛

FAX：03-3454-7619 / E-mail：makuriyou@yahoo.co.jp

参加申込書

特別シンポジウム 「 EUにおけるMBR標準化の現状と今後の動向 」

日時：平成20年4月10日(木) 13:30～17:00 場所：日本大学理工学部1号館4F144教室(駿河台キャンパス)

申込日：平成20年 月 日

1. 勤務先名	
2. 所属	
3. 参加者氏名 <small>ふりがな</small>	
4. 〒住所	
5. TEL・FAX・E-mail	TEL： FAX： E-mail：
6. 会員種別	日本水環境学会会員 / 膜分離技術振興協会会員 / 非会員

◆追加参加者記入欄

所 属	参加者氏名 <small>ふりがな</small>	会員種別 (該当箇所には○をつけて下さい)
		水環境学会会員 / 協賛協会会員 / 非会員
		水環境学会会員 / 協賛協会会員 / 非会員
		水環境学会会員 / 協賛協会会員 / 非会員

◆参加申し込み方法：

上記申し込み事項を記入し、E-mail またはFAXにてお申し込みください。

※参加費は当日会場受付でお支払いください。

【申し込み締切：2008年4月3日(木)】※但し、満員になり次第締め切らせていただきます。

◆特別シンポジウム参加申し込み先・問い合わせ先：

事務局：(株)西原環境テクノロジー 技術管理部 安中 宛

TEL：03-3455-7574 FAX：03-3454-7619 E-mail：makuriyou@yahoo.co.jp